



平成 26 年2月6日

各 位

会 社 名:株式会社三菱ケミカルホールディングス
代表者名:取締役社長 小林 喜光
(コード番号:4188)
問合せ先:広報・IR 室長 池川 喜洋
TEL 03-6748-7120

完全子会社(三菱化学株式会社)の
当社株式を用いた簡易株式交換による連結子会社の完全子会社化に関するお知らせ

株式会社三菱ケミカルホールディングス(以下「当社」といいます。)の完全子会社である三菱化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:石塚 博昭、以下「三菱化学」といいます。)は、本日付の取締役会決議に基づき、同社の連結子会社である三菱化学メディエンス株式会社(本社:東京都港区、社長:吉原 伸一、以下「メディエンス」といいます。)を完全子会社とするため、三菱化学を株式交換完全親会社、メディエンスを株式交換完全子会社とし、当社の株式を対価とする株式交換(以下「本株式交換」といいます。)をすることとし、本日、メディエンスと株式交換契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本株式交換は、連結子会社を完全子会社化する簡易株式交換でありますので、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 本株式交換の目的

当社は、本日付の「株式会社生命科学インスティテュートの発足について」にてお知らせした通り、平成 26 年4月1日を目途に当社グループのヘルスケアに関する総合的なソリューションを提供し、KAITEKI 社会の実現を目指すヘルスケア関連事業を行う事業会社(以下「ヘルスケア新社」といいます。)を当社の全額直接出資子会社として新たに設け、その傘下に当社グループのヘルスケア関連事業を集約し、基盤強化・拡大を図ることいたしました。

この再編の一環として、従来、三菱化学が経営管理を行ってきたメディエンスについて、同社を完全子会社化したうえで、ヘルスケア新社に移管することとし、今般、財務・法務等の観点から検討した結果、三菱化学において、本株式交換を完全子会社化の手法として採用することいたしました。

2. 本株式交換の要旨

本株式交換はいわゆる「三角株式交換方式」にて行い、三菱化学は、三菱化学以外のメディエンス株主に対し株式交換の対価として、当社の普通株式を割り当てます。

本株式交換の要旨は、次の通りです。

(1) 本株式交換の日程

取締役会決議(メディエンス)	平成 26 年1月 31 日
取締役会決議(三菱化学)	平成 26 年2月 6日
株式交換契約締結日	平成 26 年2月 6日
株式交換契約効力発生日	平成 26 年3月 7日(予定)

(注)本株式交換は、メディエンスにおいては、会社法第 784 条第1項の規定に基づく略式株式交換手続き、また三菱化学においては、会社法第 796 条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより、両社株主総会の承認を得ないで行われる予定です。

(2) 本株式交換の方式

三菱化学を株式交換完全親会社、メディエンスを株式交換完全子会社とし、当社の株式を対価とする株式交換です。

(3) 本株式交換に関する割当ての内容

三菱化学は、本株式交換に際して、本株式交換の効力発生日の前日の最終のメディエンスの株主名簿に記載または記録されたメディエンスの株主のうち、三菱化学を除く株主に対し、当該株主が有するメディエンスの普通株式数に3を乗じて得た数の当社の普通株式を割当交付いたします。上記の交換比率は、メディエンスの普通株式1株当たりの価格を 1,400 円、当社の普通株式の1株当たりの価格を 467.389 円(平成 26 年1月6日から 1 月 30 日の東京証券取引所での終値の単純平均値。ただし、小数点以下第4位は切上げ)とし、算定したものです。

	株式会社三菱ケミカルホールディングス (株式交換完全親会社である 三菱化学株式会社の完全親会社)	三菱化学メディエンス株式会社 (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る 割当比率	3	1
本株式交換により 交付する株式数	株式会社三菱ケミカルホールディングスの普通株式: 360,558 株(予定)	

(注)三菱化学は、本株式交換に際して交付する当社の普通株式を第三者からの相対取得することとしております。また、メディエンスは、本株式交換の効力発生日の前日に同社の保有する自己株式を消却する予定です。

(4) 本株式交換に伴う株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

メディエンスは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 本株式交換に係る割当ての内容の算定の考え方

本株式交換における株式交換比率の算定に際しては、メディエンスが三菱化学の子会社であることから、公平性確保のため、非上場会社であるメディエンスの株式価値については、メディエンスは、当社、三菱化学及びメディエンスから独立したエンスケット株式会社にその算定を委託しました。三菱化学及びメディエンスは、エンスケット株式会社が修正純資産法及びディスカунテッド・キャッシュ・フロー法により算定したメディエンスの株式価値に基づき、当事者間における協議を行い、本株式交換に際してのメディエンスの株式価値を1株当たり1,400円とすることを決定いたしました。

また、三菱化学及びメディエンスは、上場会社である当社の株式価値については、平成26年1月6日から1月30日の東京証券取引所での終値の単純平均値(小数点以下第4位は切上げ)とすることとし、467.389円といたしました。

上記算定に基づき、両社は、メディエンスの普通株式1株に対して、当社の普通株式3株(小数点第3位を切上げ)が交付される株式交換比率を採用することといたしました。

4. 本株式交換の当事会社の概要(平成25年3月31日現在)

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1)商号	三菱化学(株)	三菱化学メディエンス(株)
(2)主な事業内容	化学製品の製造、販売	臨床検査等の医療関連サービス及び体外診断用医薬品等の販売
(3)設立年月日	昭和25年6月1日	昭和50年4月15日
(4)本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目1番1号	東京都港区芝浦四丁目2番8号
(5)代表者の役職・氏名	取締役社長 石塚 博昭	取締役社長 吉原 伸一
(6)資本金の額	50,000百万円	3,000百万円
(7)発行済株式総数	21億7767万5032株	2206万2109株
(8)決算期	3月31日	3月31日
(9)従業員数	5,778名(単体)	2,988名(単体)
(10)大株主及び持株比率	(株)三菱ケミカルホールディングス 100%	三菱化学(株) 99.45% (自己株式を除く)

5. 本株式交換の当事会社の直前事業年度の経営成績及び財政状態

	株式交換完全親会社			株式交換完全子会社		
商号	三菱化学㈱			三菱化学メディエンス㈱		
決算期	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成25年 3月期	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成25年 3月期
純資産	411,566	407,183	407,801	15,001	14,888	14,853
総資産	1,716,414	1,653,422	1,631,287	55,997	53,345	52,319
1株当たり純資産(円)	151.15	147.91	151.39	680.73	675.57	674.01
売上高	2,019,582	2,080,902	1,961,833	77,364	79,250	77,690
営業利益	88,077	23,077	4,208	2,905	2,376	49
経常利益	90,324	30,219	3,633	2,824	2,446	18
当期純利益又は 当期純損失(△)	36,812	2,914	△10,654	1,137	1,168	△118

(単位:百万円。特記しているものを除く。)

(注)上記の経営成績及び財政状態については、メディエンスは単体での開示としております。

6. 本株式交換後の完全親会社の状況

本株式交換後の三菱化学において、上記4で記載した事項について変更は予定されておられません。

7. 本株式交換に係る経営成績の見通し

メディエンスは、既に当社の連結子会社となっておりますので、本株式交換による当社の業績に与える影響は軽微であります。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成26年2月5日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期業績予想 (平成26年3月期)	3,500,000	110,000	100,000	28,000
前期実績 (平成25年3月期)	3,088,577	90,241	87,054	18,596